



2019年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年8月10日

上場会社名 株式会社ミマキエンジニアリング
 コード番号 6638 URL <https://ir.mimaki.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 和明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 三宅 洋

TEL 0268-80-0058

四半期報告書提出予定日 2018年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	12,879	6.3	788	114.5	565	88.0	328	63.5
2018年3月期第1四半期	12,116	5.0	367	48.7	300	47.2	200	46.6

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 52百万円 (84.4%) 2018年3月期第1四半期 339百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	10.93	
2018年3月期第1四半期	6.68	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	54,010	17,608	32.2
2018年3月期	53,994	17,778	32.5

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 17,406百万円 2018年3月期 17,566百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		5.00		7.50	12.50
2019年3月期					
2019年3月期(予想)		7.50		7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	26,500	5.3	950	15.1	800	20.3	650	29.4	21.64
通期	55,600	6.0	2,750	0.7	2,400	1.7	1,850	0.9	61.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期1Q	32,040,000 株	2018年3月期	32,040,000 株
期末自己株式数	2019年3月期1Q	1,999,790 株	2018年3月期	1,999,790 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期1Q	30,040,210 株	2018年3月期1Q	30,040,210 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な会社の異動)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米朝首脳会談の実現等もあり概ね堅調に推移いたしました。しかしながら足元では、通商政策における米中の軋轢等により、今後について楽観視できない状況が続いております。また、国内経済につきましても、底堅い内外需を背景に引き続き拡大基調が続く見通しですが、深刻化する人手不足や米中貿易摩擦の影響等を考慮すれば、世界経済と同様に楽観できない状況にあります。

このような中で、当社グループは「M1000 真のグローバル企業を目指す」の経営スローガンのもとで、グローバル企業に相応しい「仕組み作り」を加速させるとともに、年商1,000億円を目標に据えた施策を着実に前進させております。

具体的には、当第1四半期連結累計期間において以下の4つの戦略的新製品の販売促進策を展開いたしました。

- ① サイングラフィックス市場（以下、SG市場）向けのエントリー機種で、UV硬化インクを搭載してプリントとカットを1台で行うことのできる「UCJVシリーズ」。
- ② 1,000万色以上のフルカラー造形を実現するUV硬化インクジェット方式3Dプリンタの「3DUJ-553」。
- ③ テキスタイル・アパレル市場（以下、TA市場）向け高速機種「Tiger-1800B」の後継モデルとなる「Tiger-1800B Mk II」。
- ④ TA市場向けデジタルプリントの前後処理装置（コーティング機・蒸し機・洗い機）である「Rimslowシリーズ」。

また、当社グループは、今年5月にドイツで開催された産業用プリント業界で世界最大規模の国際展示会である「FESPA Global Print Expo 2018」に、例年どおり出展いたしました。そこで、4つの戦略的新製品を大々的に打ち出し、各方面から好評を博すとともに圧倒的な存在感を示すことができました。特に「UCJV300-160」と「3DUJ-553」は、産業用プリント業界に大きな影響を与えた革新的製品に対して授与される「EDPアワード」を受賞いたしました。これら戦略的新製品は、今後の当社グループの成長を中長期的に牽引するものと期待しております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は128億79百万円（前年同期比6.3%増）、営業利益は7億88百万円（同114.5%増）、経常利益は5億65百万円（同88.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億28百万円（同63.5%増）となり、概ね計画どおりに進捗しております。

なお、当第1四半期における主要な為替レート（2018年4月～2018年6月の平均レート）は、1米ドル=109.07円（前年同期 111.10円）、1ユーロ=130.06円（前年同期 122.19円）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。なお、セグメントの利益につきましては、セグメント間取引消去の影響により四半期連結損益計算書の営業利益から乖離してしまうため、記載を省略しております。

(日本・アジア・オセアニア)

日本・アジア・オセアニアにおける売上高は51億3百万円（前年同期比0.9%減）であります。中国の売上高が前年同期を下回りましたが、その他エリアでカバーし、全体では前年同期を僅かに下回るに留まっております。

(北・中南米)

北・中南米における売上高は30億27百万円（同9.8%増）であります。前年同期より円高ドル安で推移しましたが、現地通貨（ドル等）ベースでそれ以上に売上高が増加しております。

(欧州・中東・アフリカ)

欧州・中東・アフリカにおける売上高は47億48百万円（同12.8%増）であります。前年同期より円安ユーロ高で推移しましたが、現地通貨（ユーロ）ベースの売上高でも増加しております。

当第1四半期連結累計期間における市場別の売上高は以下のとおりであります。

	売上高（千円）	構成比率（%）	対前期増減率（%）
SG市場向け	5,940,856	46.1	15.4
IP市場向け	3,889,026	30.2	△5.2
TA市場向け	1,373,446	10.7	1.1
その他	1,675,989	13.0	11.4
合計	12,879,317	100.0	6.3

また、当第1四半期連結累計期間における品目別の売上高は以下のとおりであります。

	売上高(千円)	構成比率(%)	対前期増減率(%)
製品本体	5,885,344	45.7	4.7
インク	4,605,846	35.8	7.2
その他	2,388,127	18.5	8.5
合計	12,879,317	100.0	6.3

(SG市場向け)

SG市場向け製品における売上高は59億40百万円(前年同期比15.4%増)であります。「UCJVシリーズ」が引き続き好調に推移していることに加え、インクやメディア等の消耗品関連も前年同期を上回る売上高を確保しております。

(IP市場向け)

IP市場向け製品における売上高は38億89百万円(同5.2%減)であります。製品本体の売上高が前年同期より減少したものの、インク等では前年同期を上回る売上高を確保しております。

(TA市場向け)

TA市場向け製品における売上高は13億73百万円(同1.1%増)であります。製品本体の売上高は前年同期から減少したものの、インク等では前年同期を上回る売上高を確保しております。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2018年5月11日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,529,969	11,490,220
受取手形及び売掛金	9,232,964	7,904,142
商品及び製品	11,466,055	12,108,973
仕掛品	769,911	926,084
原材料及び貯蔵品	4,101,582	4,228,481
その他	2,248,935	2,420,790
貸倒引当金	△187,833	△65,391
流動資産合計	39,161,586	39,013,301
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,943,663	3,849,681
土地	2,799,435	2,799,435
その他(純額)	2,505,652	2,640,424
有形固定資産合計	9,248,751	9,289,541
無形固定資産		
のれん	1,445,817	1,372,349
その他	908,607	976,159
無形固定資産合計	2,354,424	2,348,509
投資その他の資産		
投資有価証券	117,566	112,730
繰延税金資産	1,658,723	1,488,784
その他	1,698,684	2,109,796
貸倒引当金	△245,573	△351,894
投資その他の資産合計	3,229,400	3,359,416
固定資産合計	14,832,576	14,997,467
資産合計	53,994,162	54,010,769
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,122,297	4,112,616
電子記録債務	4,552,318	4,793,435
短期借入金	7,344,770	7,075,750
1年内返済予定の長期借入金	4,138,854	4,210,711
リース債務	74,670	72,808
未払金	1,336,978	1,990,854
未払法人税等	819,209	136,761
賞与引当金	766,213	443,037
役員賞与引当金	38,406	10,336
製品保証引当金	879,007	835,380
その他	3,216,690	3,173,273
流動負債合計	27,289,415	26,854,967
固定負債		
長期借入金	8,237,263	8,873,507
リース債務	85,083	67,146
繰延税金負債	14,061	8,157
退職給付に係る負債	457,295	466,386
資産除去債務	46,610	46,871
その他	86,343	85,364
固定負債合計	8,926,658	9,547,431
負債合計	36,216,074	36,402,399

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,357,456	4,357,456
資本剰余金	4,269,686	4,269,686
利益剰余金	10,280,353	10,383,275
自己株式	△804,308	△804,308
株主資本合計	18,103,187	18,206,110
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,403	1,027
為替換算調整勘定	△574,895	△831,266
退職給付に係る調整累計額	33,843	30,754
その他の包括利益累計額合計	△536,647	△799,484
新株予約権	1,725	4,313
非支配株主持分	209,822	197,430
純資産合計	17,778,087	17,608,369
負債純資産合計	53,994,162	54,010,769

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
売上高	12,116,600	12,879,317
売上原価	6,383,767	6,567,224
売上総利益	5,732,832	6,312,093
販売費及び一般管理費	5,365,055	5,523,106
営業利益	367,777	788,987
営業外収益		
受取利息	11,924	11,475
受取配当金	400	350
受取保険金	57	400
仕入割引	9	5,208
その他	8,608	8,571
営業外収益合計	20,999	26,006
営業外費用		
支払利息	43,191	39,112
売上割引	21,910	22,626
為替差損	17,852	143,473
持分法による投資損失	892	40,329
その他	4,038	3,767
営業外費用合計	87,883	249,309
経常利益	300,893	565,683
特別利益		
固定資産売却益	9,079	9,583
特別利益合計	9,079	9,583
特別損失		
固定資産売却損	125	1,272
特別損失合計	125	1,272
税金等調整前四半期純利益	309,847	573,994
法人税、住民税及び事業税	158,094	86,783
法人税等調整額	△49,025	167,178
法人税等合計	109,068	253,962
四半期純利益	200,778	320,032
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△8,191
親会社株主に帰属する四半期純利益	200,778	328,224

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	200,778	320,032
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,573	△3,376
為替換算調整勘定	137,991	△272,264
持分法適用会社に対する持分相当額	191	11,693
退職給付に係る調整額	△2,738	△3,089
その他の包括利益合計	139,018	△267,037
四半期包括利益	339,796	52,995
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	339,796	65,387
非支配株主に係る包括利益	—	△12,391

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております